

花-TSUNAGIクラブ活動 夏花アレンジメント体験 レポート



○開催日:2022年8月19日(金)

○開催地:社会福祉法人 仏心会 福岡子供の家.

〒811-1131 福岡市早良区大字西1番地

TEL 092-803-1217

○参加者 :第一部 ・里親 7名 ・里子 5名 計 12名
:第二部 ・入所児童 8名 ・職員 2名 計 10名
合計 22名

【主 催】 花 -TSUNAGI 実行委員会

【協力企業・機関】福岡県農林水産部園芸振興課

JA全農ふくれん

・JAたがわ ・JA糸島 ・JAふくおか八女 ・JAにし

・JAふくおか八女筑後 ・JAたがわ添田 ・JAみなみ筑後

NPO 次世代のチカラ FUKUOKA 福岡リバイライオンズクラブ

株式会社シップス

花の力をプロデュース オフィス メントアー

【当日スケジュール】

・AM9時～ 福岡花市場にて

JA全農ふくれん伊藤氏同行のもと、水揚げ作業と簡単な種分け作業

スタッフ:新村勝氏 北村義弘氏 山口みどり

今回の花材

- ・クルクマ JA糸島
- ・アスター JAたがわ
- ・ひまわり、リンドウ、ブルーファンタジア JAふくおか八女
- ・センニチコウ JAふくおか八女筑後
- ・マム JAたがわ添田
- ・リキュウソウ JAみなみ筑後
- ・スモークグラス JAにし



- ・10時～ 種分け後各自 福岡子供の家へ
到着後 会場セッティング

『福岡県の花を使ったワークショップ開始!』・13時30分～ 第一部開始 (里親
7名 ・里子5名 計12名)

- ・15時～ 第二部開始 (児童 8名・職員2名 計10名)

松崎施設長不在の為、代行の萩尾氏より挨拶

スタッフ紹介後、JA全農ふくれん 伊藤氏より「福岡県の花の説明」

※今回もすべて福岡県の花を提供してもらいました



『福岡県は花生産県であり全国で第3位です!』

産地花マップをみながら、簡単なクイズ形式で説明
知らない人が多く里親からは、拍手が起こった

(JA全農ふくれん 伊藤 彰宏氏より)

「今回はリサイクル素材で作られた新感覚の『花留め付き』フラワーベースを使用。吸水スポンジは使わずエコでもあり、再利用しやすく「また花をいけたい!」と、感じてもらえると提案しました」

「里親と里子を分けて着席してもらい、それぞれ自由に体験してもらった。必要な児童には施設スタッフが補助についてもらう」



「里親と里子を分けて着席してもらい、それぞれ自由に体験してもらった。

必要な児童 a 講師の山口みどりより、

(アシスタント オフィス メントアーインストラクター 田中利栄氏)

- ・ 使用する花材の説明（花の特徴や生産地など）
 - ・ 花をいける前のひと工夫（茎のカット仕方や余分な葉を取り除く方法など）
- には施設スタッフが補助についてもらう」



作品イメージ



ワークショップ風景



毎回スタッフとして参加の、新村氏や北村氏も
児童との楽しい会話が生まれる。

スタート時は緊張していたのか笑顔が見えなかった児童も、だんだんとほころび、楽しそうにアレンジメントをしています。



コロナ渦の中、様々なイベントや企画が無くなる中「夏休みの思い出」となりました。
今回ははじめてのフラワーベースを使用し、小さな児童には少し大きいような気がしたが、1時間ほどで作品が完成。使った花材は一緒でも、皆全く違う個性ある作品が並びました。



第一回目 里子たちと記念撮影



第二回目 入所 児童たち（写真を嫌がる子は除外）



～～～ 福岡子供の家 萩尾さまより届いた感想～～～

花育体験、誠にありがとうございました。

事前のご準備から打ち合わせ、当日は早朝からお花の仕入れ等とたくさんの時間とお心配りを頂き、子ども達に素敵な体験をする機会を頂戴しました事に心から感謝申し上げます。

子ども達からのメッセージは後日、改めて送らせて頂きたいと思いますが先に、感想等をメールにてご報告させていただきます。

夏休みのバタバタした毎日からほっとする時間を過ごすことが出来、良かったです

たくさんの花に触れ合えて幸せでした。

初めて花を生けたけど、楽しかったです。

自分で考えてアレンジするのが楽しかったです。

講師の先生方が皆優しかったです。

花が好きなのでとても楽しかったです。人によってアレンジが違ってそれをみるのが勉強にもなりました。

初めは固い表情をしていた子どもも、花に触れ徐々に笑顔がみられていたように思います。お花のパワーに感動です。

花を見て、触って、感じて五感をフルに動かし良い刺激を貰いました。

「感想」

完成後も、それぞれにスマホで写真を撮り先生とも談笑が続く。

二回目終了後に、児童の一人からスタッフに向けて感謝の言葉が述べられた。

胸が熱くなりました。終了後にそばによってきて、話しかけてくる児童も。

一人は絵画コンクールで、入賞したらしくその絵を持って来て見せてもらいました。

「次はお花を描きたいです!」と、話してくれて短時間ですが、交流もでき微笑ましく暖かな時間を私たちも感じる事ができました。（山口みどり）

参加者への配布物



「冊子」

福岡県農林水産部園芸課
花あふれる福岡推進協議会 より

「花材リスト・花マップ」
作成：株式会社シップス
花-TSUNAGI 実行委員会